

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公表番号】特表 2019-526030 (P2019-526030A)

【公表日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)

【年通号数】公開・登録公報 2019-037

【出願番号】特願 2019-506140 (P2019-506140)

【国際特許分類】

F 2 6 B 25/08 (2006.01)

F 2 6 B 5/06 (2006.01)

F 2 6 B 9/00 (2006.01)

【F I】

F 2 6 B 25/08 A

F 2 6 B 5/06

F 2 6 B 9/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 12 日 (2020.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

乾燥容器 (10) の蓋アセンブリ (5) であって：

下側フレーム F 1 (2) と、

上側フレーム F 2 (4) と、

2 つのフレーム (2、4) の間に位置する蒸気透過性シート (3) と、

締結手段と

を含み、ここで、

下側フレーム F 1 (2) および上側フレーム F 2 (4) は、それぞれ、ベース領域と少なくとも 1 つの側壁 (17、18) とを有する開いた箱として形作られ、

下側フレーム F 1 (2) および上側フレーム F 2 (4) は、外周溝 (9) が形成されるように配置され、溝 (9) の外側側壁は、上側フレーム F 2 (4) の側壁 (18) によって形成され、溝 (9) の内側側壁は、下側フレーム F 1 (2) の側壁 (17) によって形成され、溝 (9) の上壁は、上側フレーム F 2 (4) のリム (11) によって形成され、溝 (9) の幅は、乾燥容器 (10) の容器本体の口部が溝 (9) に係合することができるように選択され、

下側フレーム F 1 (2) および上側フレーム F 2 (4) は、それぞれ、それらのそれぞれのベース領域内に少なくとも 1 つの開口部 (16) を含み、下側フレーム F 1 (2) の少なくとも 1 つの開口部 (16) は、上側フレーム F 2 (4) の少なくとも 1 つの開口部 (16) に少なくとも部分的に重なり合い、

シート (3) は、下側フレーム F 1 (2) の少なくとも 1 つの開口部 (16) を覆い、さらに、溝 (9) の上壁の少なくとも一部を覆い、

下側フレーム F 1 (2)、シート (3) および上側フレーム F 2 (4) は、互いに位置合わせされ、締結手段によって一緒に保持され、締結手段は、下側フレーム F 1 (2) と上側フレーム F 2 (4) との間の解放可能な連結をもたらす、前記蓋アセンブリ。

【請求項 2】

下側フレーム F 1 (2) および / または上側フレーム F 2 (4) は、折り曲げられたプレートであり、側壁 (1 7 、 1 8) がベース領域に対して折り曲げられる、請求項 1 に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 3】

締結手段は、下側フレーム F 1 (2) に取り付けられシート (3) の孔 (1 4) および上側フレーム F 2 (4) の孔 (1 4) を通って延びるねじ付きロッド (1 2) と、上側フレーム F 2 (4) およびシート (3) を下側フレーム F 1 (2) へと押し付けるように前記ねじ付きロッド (1 2) に螺着されたねじナットを含む、請求項 1 または 2 に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 4】

押圧力が蓋アセンブリ (5) に加えられたときに乾燥容器 (1 0) の口部 (1 9) の上部に蓋アセンブリ (5) が耐密に適合するように、可撓性を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 5】

下側フレーム F 1 (2) は、リム (1 1) を含み、下側フレーム F 1 (2) のベース領域における少なくとも 1 つの開口部 (1 6) は、

リム (1 1) によって取り囲まれた単一開口部 (1 6) 、または

リム (1 1) が複数の開口部 (1 6) を取り囲んでいる複数の開口部 (1 6) 、またはリム (1 1) に孔がない複数の孔 (1 5)

として形成される、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 6】

上側フレーム F 2 (4) のベース領域の少なくとも 1 つの開口部は、

リム (1 1) によって取り囲まれた単一開口部 (1 6) 、または

リム (1 1) が複数の開口部 (1 6) を取り囲んでいる複数の開口部 (1 6)

として形成される、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 7】

下側フレーム F 1 (2) および / または上側フレーム F 2 (4) は、金属から作られる、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 8】

シート (3) は、a) 微孔質膜、b) 無孔質の透湿性フィルム、および c) ろ紙から選択される、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 9】

シート (3) は、外周溝 (9) 内にシート (3) の二重層を形成するように縁が折り返されるように配置される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 10】

少なくとも 1 つのポート (2 8) をさらに含み、

該ポート (2 8) は、

下側フレーム F 1 (2) のポート開口部 (2 6) および / もしくは上側フレーム F 2 (4) のポート開口部 (2 6) を有する可動ポートであって、ポート開口部 (2 6) は、ポート (2 8) の使用前に互いに位置合わせされシート (3) によって覆われる、可動ポート、または、

下側フレーム F 1 (2) のポート開口部 (2 6) および / もしくは上側フレーム F 2 (4) のポート開口部 (2 6) と、シート (3) の開口部とを有する固定ポートであって、ポート開口部 (2 6) およびシート (3) の開口部は、互いに位置合わせされ下側フレーム F 1 (2) もしくは上側フレーム F 2 (4) 上に配置されたコネクタ (3 8) によって囲繞される、固定ポート

である、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ (5) 。

【請求項 11】

乾燥容器 (1 0) であって：

底部（２０）と、少なくとも１つの側壁（２１）とを有する容器本体（１）であって、側壁（２１）は、容器本体（１）の口部（１９）を画成し、口部（１９）は、前記口部（１９）を取り囲む接触面（１３）を有する、容器本体と、

請求項１～１０のいずれか１項に記載の蓋アセンブリ（５）であって、接触面（１３）は、蓋アセンブリ（５）の外周溝（９）に係合する、蓋アセンブリを含む、前記乾燥容器。

【請求項１２】

蓋アセンブリ（５）に容器本体（１）を可逆的に取り付けるための１つまたはそれ以上の締結手段をさらに含み、好ましくは、該締結手段は、クランプ（５４）、ねじ、および磁気締結手段から選択される、請求項１１に記載の乾燥容器（１０）。

【請求項１３】

容器本体（１）は、金属から作られる、請求項１１または１２に記載の乾燥容器（１０）。

【請求項１４】

材料（５８）の、好ましくはフリーズドライである、乾燥方法であって：

- a) 乾燥予定の材料を容器本体（１）に導入する工程と、
 - b) 請求項１～１０のいずれか１項に記載の蓋アセンブリ（５）を用いて前記容器本体（１）を閉鎖する工程と、
 - c) 閉鎖された乾燥容器（１０）を、乾燥の実行に適した状態に曝す工程と
- を含み、ここで、
工程 a) および工程 b) は、任意の順番で行うことができる、
前記方法。